



SNSの利用について

インターネットは匿名の空間ではありません。

インターネット上の行動は特定されてしまうものです。

これから横浜市の教員となるあなたは、

「公務員であるあなた」

「横浜市で働く教員であるあなた」

「うちの子が通う学校の先生であるあなた」

「わたしの先生であるあなた」

として見られると自覚することが必要です。

1 不適切な投稿はしない

過去の自分の投稿を見直しましょう。身内にのみ発信したつもりでも、知り合いを通じて流出する恐れや、ハッキングによって流出する可能性もあります。

また、友人、知人、元職場等によって発信された自分に関する投稿も見直しましょう。

一度インターネット上に発信したものは、その後に削除したとしても、発信した形跡は残ってしまいます。完全に削除することはできないことを意識しましょう。

2 投稿する前にチェック

- 自分や一緒にいる人のプライバシーは守られていますか？
- 写真に写っている人の許可は得ていますか？（肖像権）
- 画像や音楽などの使用許可は得ていますか？（著作権）
- 本文や写真に機密情報は含まれていませんか？
- 悪口など、他人を誹謗中傷する内容ではありませんか？
- 見た人に不信感をもたれる内容ではありませんか？

不適切な投稿例

①写真に子どもの顔がはっきりと写っている投稿

子どものプライバシーや肖像権は守られているでしょうか。他人が写っている写真の投稿は十分注意してください。



②個人情報や機密情報の投稿

職務上の秘密や知り得た機密情報は発信しないでください。なにげなく撮った写真への写り込みにも注意が必要です。



③自身をはじめ、学校名や人の名前を載せた投稿

一見すると関係なさそうな別の投稿も、合わせて読むと「教員であるあなた」に対する不信感をもたれるものになります。



